

第 74 回定期総会

荒木泰臣 全国町村会長祝辞

本日ここに、全国町村議会議長会第 74 回定期総会が開催されるにあたり、全国の町村長を代表して、お祝いのご挨拶を申し上げます。

はじめに、ご列席の各都道府県町村議会議長会会長、事務局長の皆様には、日頃より、地域社会の振興発展のため、ご尽力いただいておりますことに敬意を表しますとともに、全国町村会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜っていることに、厚く御礼申し上げます。

また、先ほど、自治功労者及び他の範となる町村議会として表彰の栄に浴された皆様、並びに町村議会広報コンクールにおいて受賞されました皆様に、心からお祝い申し上げます。

さて、近年は、新型コロナウイルス感染症への対応をはじめ、急速な少子高齢化、自然災害の頻発化・激甚化、現在の国際情勢の不安定化に伴う物価高騰など、私たち町村を取り巻く現状はより一層厳しいものとなっております。

こうした難局を乗り越え、町村が自主性・自立性を発揮し、安全安心な地域社会づくりを進めていくためには、何よりも財政基盤の強化が不可欠であり、安定した財源の確保、とりわけ町村の生命線ともいべき地方交付税の確保が重要であります。

令和 5 年度地方財政対策では、前年度を上回る一般財源総額が確保されたほか、税制改正においても、昨年末の大綱において、ゴルフ場利用税の現行制度の堅持など、地方財政にも十分配慮されたものとなりました。

そして、5 月には、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の「5 類」に引き下げられ、平時への移行が加速してまいります。私たちは、人口減少・少子高齢化が続く中で、将来にわたり持続可能で、住民が安心して暮らせる地域社会を実現するとともに、その先に町村がたとえ小さくとも多彩に光り輝く、「地方分散型の国づくり」、「都市と農山漁村が共生する社会の実現」を追求していかなくてはなりません。

本会といたしましては、全国町村議会議長会と一致協力して、こうした諸課題に取り組んでまいりたいと存じますので、皆様のなお一層のご支援、ご

協力をお願い申し上げます。

結びに、全国町村議会議長会の益々のご発展とご列席の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

令和 5 年 2 月 8 日

全国町村会長 荒木 泰臣